

夢育て・たちかわ子ども 21 プラン推進会議 議事要旨

会議名	第 4 期夢育て・たちかわ子ども 21 プラン推進会議（第 2 回）
日時	令和 3 年 12 月 21 日 (火) 18 時 30 分～20 時 15 分
出席	米原立将、安部芳絵、段城孝彦、原由希、井村良英、小畑くるみ、唐亀康司、佐藤邦彦、黒田淑美、平野静香、小松佳世子、坂下香澄、園田智恵、伊東祐也、鈴木正明、松本零、伊藤梓、大河原鳳臥、葛野智哉、松村咲 [事務局] 横塚子ども家庭部長、五箇野子育て推進課長、平川、野島
欠席	山中ゆう子、畔田世紀子、田口美幸、矢島重治、栗原一雄、筒井夢人、石田千紘
配布資料	(1) 研修資料 (2) キラリっ子ファミリーカフェ通信
会議場所	立川市役所 101 会議室

1. 委員の任命について

前回欠席の委員へ辞令伝達が行われた（子ども家庭部長代読）。

その後、委員よりひとことあいさつ。

2. 委員向け研修

「子どもの声からまちをつくる～子どもの権利条約を活かすはじめの一歩～」

※研修に先立って、①事務局より「こどもとおとなのはなしあい in 市議会会議場」で提案に至らなかった第二小学校の 4 年生グループの発表を行ったことの報告、②井村委員から立川市の子どもや保護者の声をまとめたスライドの紹介。できないとか分からない背景には必ず理由があることを理解する必要があるとの説明。

安部講師による研修

研修の目的は、①プラン策定の共通理念である子どもの権利条約について共通見解を持つこと、②子どもの権利条約をまちづくりに活かす第一歩を踏み出すこと。

1. 子どもの声が聴かれない社会

(1) 子どもを取り巻く環境の厳しさ

- ・ 児童福祉施設や子どもの声、泣き声が不快にとらえられる。

(2) 声に出せない SOS

- ・ 誰に相談するかについてグループワーク。
- ・ 浜松市の教育委員会の調査で、いじめの被害にあったとき大人に相談しない割合は男子が多い。
- ・ 相談することは勇気があることを大人たちが伝えていく必要がある。

(3) つぶやきを誰が受け止めるか。

- ・ 子どもたちが SNS でつぶやいていても、受け止める人がいない可能性がある。
- ・ 「聞」「訊」「聴」の「聴」が大切。
- ・ 親などの縦の関係、友達などの横の関係に加えて、地域にいるナナメの関係の大人を持つ。

2. 「ものさし」としての子どもの権利条約

(1) 国連子どもの権利条約

- ・ 1989 年国連総会で全会一致で採択、日本は 1994 年に批准。
- ・ 子どもの権利条約は、子どもに関するあらゆることを考えるときの「ものさし」。
- ・ 条約で子どもとは、ほとんどの国で選挙権がない 18 歳未満をいう。

(2) 子どもの権利条約で変わったこと

- ・ 子どもに一番いいこと（第 3 条 子ども最善の利益）を考えるようになる。
（条約採択前は子どもにとっていちばんいいことを大人が決めていた。）
- ・ ①何でも子どもの言うことを聞けばいいのか、②子どもの意見ならば、赤ちゃんや障害のある子どもは関係ないのか、③権利の主張は義務を果たしてから、の 3 つの問いについてグループワーク。
- ・ ①については、できないときもある。そのときはできない理由をわかるように伝える（具体例として、東日本大震災のときの日和幼稚園の園バス事故、フィンランドの首相と子ども記者の会見）
- ・ ②については、うまく自分の気持ちが伝えられない子どもの気持ちを大人がくみ取る。
- ・ ③については、権利は個人、義務は国あるいは自治体にあると考えてほしい。
- ・ 子どもの権利条約の中で気に入った権利、大人が子どもだったころ守られていなかった権利について、グループワーク。
- ・ 2 条の差別の禁止、3 条の子どもに最もよいことを、6 条の生きる権利・育つ権利、12 条の意見を表す権利の 4 つが、子どもの権利を考えていくときの一般原則。この 4 つが同時に成立しているかどうかを考えてほしい。

3. その他

(1) 委員からの報告

- ・ 園田委員よりよりたまがわ・みらいパークの活動報告。12/8、9、15、17 で新生小 2 年生と工作を行った。12/19 に朝市実施。1/30 にものづくり会を行う。
- ・ 井村委員よりキラリっ子ファミリーカフェ通信の紹介。
- ・ 坂下委員より、①チャイルドラインの報告書、②1/30 に緑町西公園で移動プレーパーク、2 月に講演会を予定、③11/3 中学生の主張大会で生理の貧困が言及され、ナプキンの設置が始まった。
- ・ 松本委員より。中学生の主張大会に推進会議の代表として参加。子どもの権利や多文化共生に関する発表など、いい発表が多かった。

(2) 次回会議

- ・ 事務局より、次回日程は追って連絡する。
- ・ 議事録と議事概要について修正あれば年内をめどに連絡をお願いしたい。